2026 年度 第 8 回サンマ中短期漁況予報(抜粋)

令 和 8 年 11 月 20 日
福島県水産海洋研究センター

一般社団法人 漁業情報サービスセンターより、11 月 19 日に「2026 年度第 8 回サンマ中短期漁況予報」が発表されましたので、概要をお知らせします。

1. 今後の見通し

予測期間：2026 年 11 月下旬～12 月下旬　　対象漁業：さんま棒受網漁業
対象海域：道東海域、三陸海域、常磐海域　　対象魚群：南下回遊群

（1）来遊量

道東海域

来遊量少なく、終漁。

三陸海域

11 月下旬～12 月上旬は低位水準で推移。
12 月中～下旬は断続的。

常磐海域

11 月下旬～12 月上旬は低位水準で推移。
12 月中～下旬は断続的

（2）漁場

道東海域　漁場形成はない。
三陸海域　11 月下旬～12 月上旬は三陸南部。
12 月中～下旬の漁場形成はない。
常磐海域　11 月下旬～12 月中旬は常磐北部～南部。
12 月下旬の漁場形成はない。

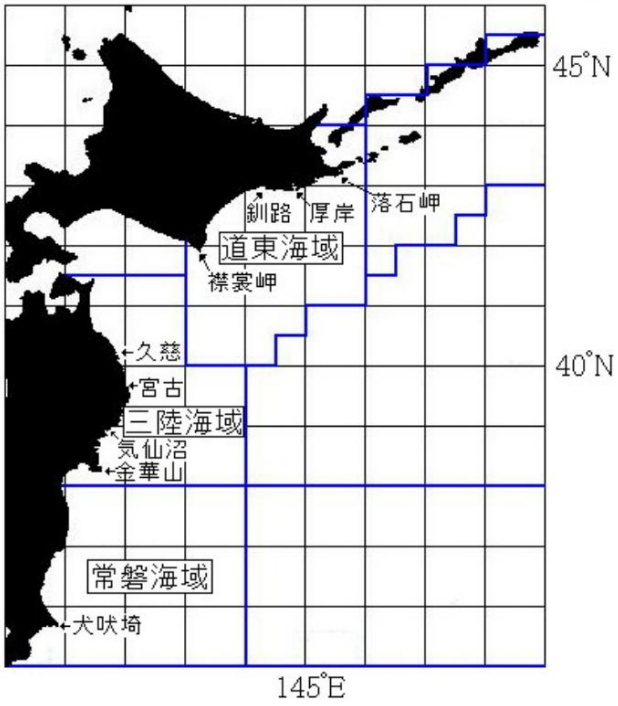


図 1　海域の名称

2. 漁況経過概要（11 月上旬）

（1）来遊量

道東海域では来遊量は少なかった。
三陸海域では 10 月下旬並みで、前年を下回り低位水準。
常磐海域では 10 月下旬を上回ったが、前年を下回り低位水準。

（2）漁場

道東海域では形成はなかった。
三陸海域では気仙沼～金華山沖に形成され、気仙沼東 15 海里～金華山南 30 海里での大型船の漁獲量は平均 2.1 トン、最高 16.0 トン。
常磐海域では小名浜沖に形成され、小名浜北北東 60 海里～東北東 25 海里での大型船の漁獲量は平均 0.4 トン、最高 3.5 トン。

（3）魚体

三陸海域では体長 22～29cm、体重が 40～100g が主体。
常磐海域では体長 22～29cm、体重 40～100g が主体。

※詳細については下記の HP をご参照下ください(一般社団法人 漁業情報サービスセンター プレスリリース)。
https://www.jafic.or.jp/information/2026/11/19/post-5/